



2026年5月15日

各位

会社名 ダイジェット工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 生悦住 歩
(コード番号 6138 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 安藤 信夫
TEL 06 - 6791 - 6785

通期業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2026年2月6日に公表致しました2026年3月期通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は2026年5月15日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当に関し、下記のとおり第100回定時株主総会に上程することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異

(1) 差異の内容

2026年3月期通期(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	500	450	550	185.08
実績(B)	9,292	648	687	783	263.77
増減額(B-A)	92	148	237	233	
増減率(%)	1.0	29.6	52.7	42.4	
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	8,793	219	195	205	69.13

(2) 業績予想と実績の差異の理由

2026年3月期の連結業績につきましては、売上高はほぼ想定通りの結果となったものの、中国による重要鉱物の輸出規制強化の影響により、中間原料であるAPTの相場が急騰いたしました。その結果、スクラップ品を含むたな卸資産の価格が上昇し、原価率が改善したこと等により、各利益において予想を大きく上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月13日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	55円00銭	40円00銭	25円00銭
配当金総額	163百万円	-	74百万円
効力発生日	2026年6月29日	-	2025年6月27日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(2) 修正の理由

当社は、配当政策を財務体質の強化とともに、経営の重要な政策課題として認識しており、業績に応じた適正な利益配分を行い、配当性向35%を目標とし、安定した配当を維持すべきことを基本方針としております。

一方で当社を取り巻く経営環境といたしましては、主原料であるタングステンの価格が急騰していることに加え、急激な為替変動や地政学的リスクの高まり等、先行きが不透明な状況であり、将来の業績動向についてはこれまで以上に慎重な見極めが必要となっております。

このような状況を踏まえ、株主還元と財務体質の強化に向けた取り組みとのバランスを総合的に勘案し、2026年3月期の期末配当を期初予想から1株当たり15円増額し、55円とすることといたしました。

以 上